臺灣新報（夕刊）（第二百二）昭和十五年九月九日第三種郵便物認可　昭和十六年四月一日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万四千七百五十七號　（一）

臺灣新報（夕刊）

四月十日　作江口酒日

報紙條發人行

地帝二州目平東北案

社領新日日新聞各所行發

新マツタ

産業團體統制令 發動決定

一本建て 先づ七部門適用

【東京發同盟】政府は新體制確立の基本方策たる政治體制の強化に關し、從來の政黨の缺陷に鑑みて、擧國一致の體制樹立の爲には擧國的政治團體の結成を必要とし、これが結成に關しては

勤報の在鄉隊員に招集再鍛錬の期間

綏む心にねぢを卷く

獨逸へ派遣の交換學生決る

多恵子女王殿下朝見の御儀

輝く表彰旗

基隆消防組員ら感激

特別防疫地區衛生班

下奎府町一圓を地域に

大日本蠶絲會の光榮

總裁宮殿下より御奬勵金を賜はる

嘉義放送局

廣東の「愛馬の日」

勤續會員を表彰

兵事事務研究會の表彰式

邦人發展の好適地（下）

南方共榮圏に浮ぶ比島

戰旨の一勇士と乙女が綴る佳話

話題の主は清水一等兵

結晶

MARUZEN
アテナインキ
終始鮮色
ペン快調
ATHENA
65 c.c. 入 80錢

結核
今日最も重大問題の一つは結核である。保菌者は全人口の約七割、發病者は年數十萬に上る。生れつき弱い人とか、榮養不良、病弱又は過勞、重いお産後等に一番多くこれに罹る。ネオトンをこのときに奬めます。
ネオトンは ビタミン榮養素の他にカルシウム、鐵、マンガン、クレオソート、グアヤコール等 諸有効成分を含有する强壯劑として、呼吸器の强化、消化促進、食慾增進、體重增加等 榮養と藥物の兩作用を發揮する爲に全國大病院に於て 永年愛用されてゐる强壯劑中の逸一である。
適應症 呼吸器疾患・肺結核諸症・貧血症・腺病質・食慾不振・産前産後・榮養障害・病後恢復期
包裝 350錢 （各地有名藥舖賣）
世界的强壯劑
ネオトン
株式會社 柳韓洋行
京城府西大門町二丁目七番地
大連・奉天・米國紐府・天津・北京

家庭

日支親善は子供から

舞踊家　五條珠實
料理研究家　加藤照子

春の對談（一）

紹介

【五條】私はこの歌詞をそうつづけるとこれが出来ますと、一生私の職業を通して、皆様から喜ばれるお菓子でありますように……

×　×　×

【加藤】職業の地でそうした歌詞になりたいことはございませんが、私は料理研究家として皆様から喜ばれるお菓子を研究してゐる立場上、まあ特にこの時間になつてからあなたのお話ぶりを聞いて来たいということです

×　×　×

【五條】私はひまさえ子供のお相手をしてゐるやうなもので、子供たちから教へられることが多くございます。

×　×　×

【加藤】子供たちの時代がそうさせるのでせうか、子供の嗜好は十年一昔どころか二年後には変つてゐるといつてもよいほどです。

×　×　×

【五條】私は子供からの感を強くいたしました

×　×　×

【加藤】私たちが北京を去る前に公園の動物園を開いてくれましたが、その時は猿の檻の前に黒山の人だかりで、猿の檻の前だけは全く人気がありませんでした。

×　×　×

【五條】私たちが北京を去る前に公園の動物園を開いてくれましたが、その時は猿の檻の前に黒山の人だかりで、猿の檻の前だけは全く人気がありませんでした。

×　×　×

【加藤】子供たちの感覚は実に鋭いものですね。

×　×　×

【五條】子供たちの感覚は実に鋭いものですね

暁の町 (141)

武田麟太郎作　林唯一畫

仲弟對面（一）

相變らず、この町は、一切の食を拒んでゐる。大きに戰爭はじめたところとなつたが、いくら手を盡してゐたつてすゝんで食べるものがない。そこで、この町の人たちは、一切の食を口實にして、この町から逃げようとする。

「――そんなものがお食べるか」

と、彼に聲をかけたものだ。

「――その獸に、骨、喰はして殺せまちうた」

喰へた奴に云つた。

「――あたかも、喰つてうするのだ」

喰つてうするのだと云ふ風に言つた者に答へた。

八七五米（34分）▲同　栗（3分）▲同　栗（8分）▲七米（11分）▲六米（14分）

（八）齋藤銀次郎　香番車

（第十一回の第7回）（一二三四五六七八九）

一	二	三	四	五	六	七	八	九
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
	飛						歩	
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

堤七段　三回勝　四回目　午後七時四十分開始　▲同　銀（3分）▲同　角（一）▲七米（11分）▲六米（14分）　▲八四（一分）▲八五（一分）　▲八六（一分）▲八七（一分）　▲八八（一分）▲八九（一分）　▲六米（11分）　▲同　桂（3分）▲同　金（一）　▲八七步（一分）▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）　▲同　步（一）

異體同心の兵隊達

肉親の愛情と全く同様

ゾットする私の陣容

八段　齋藤銀次郎　自駿記

上手の八一の桂は、非常にゾットした。そして敵陣を睨んでゐる。そこの銀民は、なかなか強い。これで下手の歩が突かれたら、私の立派な敗北である。

水田を

ようやく來なければならない、水田君の光つてゐるので、彼は直ちに目をつぶくに違ひない。私はさう思ひながら耳を澄まして水田に聲援を集中した。

黒板なく一瞬間の時が流れた。私は一番立ち上がし、腰掛に戻つた。腕を除くみの兵隊は皆立ち上がつて眺めてゐる。私は落ちつかない氣持で、腕を組んだり、足を組んだりしてゐるが、水田は一向に指さない。

「――これは、黒木先生からの心づくしだ」

と言つて下つたのだ。さうすれば、自分の知行のことはあつさり水田に供してゐるが、その他背景や、戰術等を解説について

は何一つ云はうとしないその態度も、少しは親和されるから知れないが、冷たくもしかつた。

だが、黒木の顔は、盤の色と變へて蒼白であつた。

「――何をつて、黒木は、やはり生きてゐるのか」

その點について、彼はたゞよく知らされてゐなかつた。昨夜朝取敢へず歸宅した黒木の病狀について、黒木の妻君からも、又、その父からも、ほゞ聞いてゐたのだが、その時は、

臺灣日日新報　第一萬四千七百五十七號　昭和十六年四月十七日（金曜日）　（第二種郵便物認可）

臺灣新報

本日夕刊共八頁
作清口江平人行發編輯兼
地番二丁目四榮市北臺
社部新日日湾臺所行發

陸軍の人事異動

陸軍次官に木村中將

十日公布

【東京發同盟】陸軍では本日朝大本營に於ける御前會議の正式決定を俟つて十日附發令の筈であるが右御前會議の正式決定の發表は軍本部の都合に依り總て第二部長

木村兵太郎中將

山脇正隆中將

教育總監部令改正

【東京發同盟】陸軍では十日附發令を以て教育總監部令の改正を行ひ教育總監部を廢止し其の職務は軍本部の總監に移し第二部長

異動將星の略歷

【東京發同盟】

新軍事參議官國部和一郎中將は熊本市出身で本年五十九歳、陸士第十六期生、明治三十七年十二月歩兵少尉に任官、大正十四年陸大卒業、同年八月參謀本部員、昭和二年八月歩兵少佐に進級、同年十二月歩兵學校教官、同五年八月歩兵中佐に進級、同年十二月參謀本部員、同七年八月歩兵大佐に進級、同年十二月歩兵第十四聯隊長、同十年八月參謀本部第二部長、同十一年八月少將に進級、同年十二月參謀本部附、同十二年三月參謀本部第二部長、同十三年八月參謀本部附、同十四年三月參謀本部第二部長、同十五年三月參謀本部附、同年八月參謀本部第二部長、同十六年三月參謀本部附、同年四月中將に進級、同年四月參謀本部附、同年八月參謀本部第二部長、同十一年八月參謀本部附、同十二年八月參謀本部第二部長、同十三年八月參謀本部附、同十四年八

昭和十六年四月十一日（金曜日）　臺灣日日新報　一万四千七百五十七號　第三種郵便物認可

政府支拂の計畫化は必要

結城日銀總裁との一問一答

【東京發同盟】結城日銀總裁は十四日午後一時半から記者團と會見したが、同席上の問答次の如し

問　我國の國際から見てさう低い金利は寧ろよくないが、それ程の金利引下げの問題が利益を與へるか

答　金利は高ければ安くなければならないが、それ程の問題ではない。金融機關の過剰資金が多くなれば金利は下がるが、それ程の問題ではない。この點は特に低い金利を以て有名な英國の例を見ても分る。英國は日本の如く金融機關の過剰資金が多いが、それ程金利は低くない。この點は英國の金融事情を研究すれば分ることだ

問　この際金利を引下げることは出來ないか

答　金利は低ければ低いに越したことはないが、それ程の問題ではない。日本の現在の金融事情は特に低金利を必要とする程度ではない。日本の現在の金融事情は特に低金利を必要とする程度ではない。日本の現在の金融事情は特に低金利を必要とする程度

有能の士を主眼に

皇民奉公運動の準備委員決る

六日貴族院を打つて一丸とする皇民奉公運動の準備委員會は午後一時から貴族院議長官舎で第一回の委員會を開き左の如く委員の顔觸れを決定した

本部顧問　委員長　委員

宮側委員　三田定則　伊野憲四郎　古山敬司郎　川村竹治　酒匂秀一　松岡一衛　山本悌二郎　石井健吾　上坂勝　青井政吉　小池藤五郎　鈴木喜三郎　荒川五郎　水野錬太郎　一木喜徳郎　佐々木惣一　佐佐木行忠　清水澄　美濃部達吉　和田小六　二荒芳徳　中山馨

待望の賀茂丸
高雄港を壓し入港

【高雄電話】祝賀會　【高雄特電】九、一萬噸に近い大船體を誇る賀茂丸は北北西の風一東京を出帆以來、一路平穩の航海を續けて、九日午後一時半高雄港外に投錨したが、折柄の強風と高波のために入港出來ず、一夜を洋上に明かし、十日午前八時半高雄港内に入港、岸壁に横づけとなつた。この日高雄市は朝來の風雨を衝いて、港内は勿論、市内各所に國旗を掲げ、賀茂丸の入港を祝福した。

午前十時より高雄市役所樓上に於て、川崎造船所高雄出張所主催の祝賀會が開かれ、同船の船長、機關長、事務長、一等運轉士、一等機關士、一等通信士、同大連航路船長、同機關長、同船客代表、高雄市内各官廳代表者、同造船所關係者等約五十名が參集